

博物館学芸員講座 2020

平成31年4月に再締結した大阪市立大学との包括連携協定に基づき、「博物館資料保存論」「博物館展示論」「博物館経営論」に学芸員を講師として派遣しています。

● 大阪市立大学 令和2年度 博物館学芸員講座一覧

1.博物館資料保存論

【授業の到達目標】博物館において、さまざまな分野の資料を、展示環境や収蔵環境を含めて良好な状態で保存・継承するために必要な基礎的知識や技術を身につけるとともに、資料の修復や科学的分析についても、最新の成果を含めて習得する。

第1回	イントロダクション
第2回	資料の状態調査・現状把握
第3回	資料の科学的保存処理
第4回	資料の修復・修理（考古）
第5回	自然環境の保護（生物多様性・種の保存を含む）①
第6回	自然環境の保護（生物多様性・種の保存を含む）②
第7回	資料の取り扱い、梱包と輸送
第8回	資料の修復・修理（美術・歴史）
第9回	災害の防止と対策（火災、地震、水害、盗難等）
第10回	伝統的保存方法
第11回	資料保存の諸条件とその影響（温湿度、光、振動、大気等）、 生物被害とIPM（総合的有害生物管理）
第12回	収蔵の保存環境
第13回	展示の保存環境
第14回	地域資源・文化財の保存と活用
第15回	まとめ

2.博物館展示論

【授業の到達目標】博物館の展示について、歴史・美術・自然史など幅広い分野の現場における実践例を通じて、理論や具体的技術・手法を習得し、博物館の展示機能に関する基礎的能力を養う。あわせて、特別展（企画展）等の企画から実施までの具体的手続きについて学ぶ。

第1回	イントロダクション 展示とは
第2回	美術資料・文化財の展示手法、展示に関する諸問題
第3回	歴史展示に関する諸問題
第4回	考古資料の展示、遺跡の利用
第5回	建築資料の展示
第6回	展示の諸形態 1 東洋陶磁美術館（もしくは大阪市立美術館）の展示（現地見学と講義）
第7回	展示の諸形態 2 大阪市立科学館（もしくは歴史博物館）の展示（現地見学と講義）
第8回	自然史資料の展示手法
第9回	特別展の企画と運営
第10回	展示の諸形態 3 自然史博物館の展示（現地見学と講義）
第11回	巡回展示の企画と運営
第12回	海外資料の展示に関する諸問題
第13回	展示技術のいろいろ
第14回	観覧者からみた展示

3.博物館経営論

【授業の到達目標】博物館の組織や活動について、歴史・美術・自然史・科学など幅広い分野の実例を学び、博物館経営に関する基礎的な知識を習得するとともに、博物館が今後社会のなかで果たすべき役割について、自分の考えをまとめることができるようにする。

第1回	イントロダクション
第2回	ミュージアムマネジメントとわが国の博物館
第3回	運営の実態（組織体制・財務・日常運営・設備等）
第4回	歴史系博物館の運営
第5回	美術館の運営1
第6回	自然史博物館の運営
第7回	博物館の使命・計画・評価
第8回	美術館の運営2
第9回	博物館と倫理
第10回	博物館における市民参加
第11回	科学館の運営
第12回	他館・他機関との連携
第13回	公共施策や地域との関係
第14回	博物館経営の現状と課題
第15回	まとめ